2024 東京電機大学高等学校生徒会懇談会

「~議員と話してみよう~小金井市議会出前授業」 実施報告書

小金井市議会

- 1. 日 時 2024年5月25日(土) 放課後 14:00~16:10
- 2. 場 所 東京電機大学高等学校 特別教室
- 3. 対象者 生徒会主催の放課後活動 参加者 15 名 (生徒会役員も含む)

4. 参加議員

〈議会運営委員会〉

委員長:岸田正義 副委員長:片山かおる 議 長:宮下誠 副 議 長:森戸よう子

議員:吹春やすたか、水谷たかこ、安田けいこ、水上洋志、小林正樹

〈議員〉

沖浦あつし、坂井えつ子、遠藤百合子、鈴木成夫、村山ひでき、 渡辺ふき子、高木章成

5. 事前の打ち合わせ等

(1) 2023.10月~2024年1月

教頭先生にメールで連絡。担当先生と意見交換の日程調整。

- (2) 2024.2.13 正副委員長で担当先生と生徒会を訪問、今年の実施に向けて意見交換。
- (3) 2024.3.7 議会運営委員会にて実施内容協議、担当の先生に報告。
- (4) 2024.3.25 議会運営委員会にて実施日時を確認。
- (5) 2024. 4. 10 正副委員長及び議会運営委員有志で、電機大高校を訪問。 生徒会役員と実施内容について協議し、生徒会が事前アンケートを一般生徒に向けて行うことになった。 アンケート案は議会から送付。
- (6) 2024.5. 7 議会運営委員会委員で打ち合わせ。5/25 当日の進行を検討。 担当を分担してメールで意見交換。
- (7) 2024.5.25 東京電機大学高等学校での出前授業当日
- (8) 2024.8.19 事後アンケートまとめ

6. 当日の流れ

- 13:00 議会運営委員集合・生徒会と当日確認
- 13:30 議運以外の議員集合
- 13:45 受付開始(受付:生徒会)グループ編成(小林)
- 14:00 生徒会挨拶(生徒会長)
- 14:02 開会(進行:議会運営委員会副委員長)
- 14:04 議長挨拶(議長)
- 14:07 議会説明(議会運営委員会委員長)
- 14:17 議会Q&A(進行:水谷、安田 回答:参加議員)
- 14:30 当日質問(進行:水谷、安田 回答:参加議員)
- 14:40 アンケート結果報告(市議会)(小林、水上) アンケート結果考察(生徒会)
- 14:55 グループトーク説明(議会運営委員会副委員長)
- 15:00 グループトーク①「生徒会の関心を高めるには?」
- 15:20 グループトーク②「社会課題について議員と話してみよう」
 - ① 政治参加(小林、遠藤、坂井)
 - ② 生徒会と政治参加(吹春、森戸、高木)
 - ③ まちづくりと生徒会の関心(水上、渡辺(ふ))
 - ④ 生徒会の課題と環境問題(安田、宮下、沖浦)
 - ⑤ 少子高齢化と生徒会(水谷、鈴木) 上記5テーブルに分かれ、興味のあるテーマでトーク
- 15:40 各テーブルの意見発表(各テーブルに参加している生徒から)
- 16:00 副議長挨拶
- 16:03 閉会挨拶(後期生徒会 副会長)

7. 参加生徒の発表意見

① 政治参加

学校専用の掲示板を作るとか、そこで生徒たちが自由に意見を出しあえる場を作ったり、YouTube やtwitter などそういう目に留まりやすいツールを使って、生徒会の公約だったり、小金井市議会がどんなことをしているかということを流すといい。生徒会では生徒の意見を取り入れるときに、アンケートやクラッシィといったツールでは回答率が低い。チラシなどを学校で配布して、全員の眼に留まる状態にするとか、公共交通機関の外側に政策とかを貼ったりして目に留まるきっかけを作るのが大事。

② 生徒会と政治参加

生徒会について、体育祭や文化祭というイベントを校内だけでなく校外 まで広げて、それを生徒会がバックアップして活動を広げていくと、もっと みんなに活動内容が知れ渡っていくといったことができるのではないか。

もう一つは投票用紙に公約とか写真を載せることでその人が何をしたいのかをもう一度再確認できてもっとわかりやすくなるのではないか。政治参加で大事なことは、投票に行けない人は投票に行った人に対しての税などお金関係を絡めていくとか、政治をもっと知りたい人が知れる環境を作ってあげる、知らない人の耳に入れるのはなかなか難しいという点で、そういうことをすればもっと政治関係も広げていけるのではないか。

③ まちづくりと生徒会の関心

駅前を通る時に自転車と歩行者がぶつかりそうになってしまう瞬間があったりとか、あと駅前の自転車置き場についてだとか、中央線が止まってしまった時に、東小金井から他の近い駅に行くときのアクセスが悪く、生徒は中央線が止まった時に隣駅まで歩いていくという現状があったりするのが課題として挙げられる。空き家問題などの対策として他市との協力だとか隣の駅まで行く手段としてバスの路線を作ることなどがある。街は誰もが全員が利用するので、世代を超えて改善することでみんなが便利になる。自転車についても改善するためにはペレストリアンデッキとか、歩行者だけが通れるところ、自転車だけが通れるところを用意することで解決できる。

生徒会の関心について、意識調査アンケートを生徒会でやったときは回答率が低かったり、学校全体で強制的にアンケートをとったときは先生の協力が得られなかったりというのがあった。政治参加に関するアンケートをしたときは他のアンケートに比べると参加率がかなり高かったので、学校公式のSNSで生徒会の情報を発信して、さらに生徒が情報を手に入れやすくしたり、学校のHPで生徒会のページを作ってみたりしてはどうか。生徒会の関心を高めるのに学校のイベントが少ないので、生徒会が楽しいイベントを作ったらどうか。

④ 生徒会の課題と環境問題

生徒会の課題。公約を言っても実現していることがあまりないのではないかという意見に対して、その理由は任期が短いからではないか、任期を一年にして選挙を一年に一回にするべきではないか。選挙の時に手段を言葉にして表せればさらに投票しに行く時に決定的な理由になる。

環境問題。地球温暖化や川の汚染などの一般的な環境問題について話し合い、リサイクルのことでは、学校はまだ紙が多すぎるのではないか。地域規模では公園が少なくなっていて、家の周りにペットや野良猫が多く、フンの問題が多いのではないか。地域猫では餌を与えるだけで、トイレ問題はあまり解決してない印象がある。一度保護した猫を去勢して野生に帰すのではなく、保護した猫をそのまま1箇所の家などに固めてそれを地域活用のための、例えば猫カフェにする。

⑤ 少子高齢化と生徒会

空き家問題、公共サービスの低下、財源の減少。空き家の増加とか雇用機会の不足など、市民が困っていることを共有できるコミュニティスペースを作ったり、介護問題の場合は、市が月に一度、市のカウンセリングの人が訪問したりするサービスを作ったり、孤独死もカウンセリングとかで少し和らげたりするようにしたり、コミュニティの協力を活性化させて孤独死させないようにする。

子育て支援としては、ベビーシッター制度を安く利用できる制度を作ったり、逆に高齢者も一度子育てをやっていて、子育ての先輩であることから、高齢者にそういうアドバイスをもらえる制度を作ったりするのがいいのではないか。

生徒会の政策に一貫性がない。引き継ぎの強化とか校長先生など上層部の同意があまり得られない。実際に実現したことも結構あるので実現したことの宣伝の強化とかをすればみんな生徒会に意識が向く。

- 8. 参加者アンケート集計結果 別紙
- 9. 議会が用意したもの

スライド(別紙)

テーブル配布物:議会ガイドブック・付箋・ペン

司会席パソコン(水谷)

タイムスケジュール・ネームプレート(小林)

カメラ(吹春)

IC レコーダー(事務局)

10. 東京電機大学高等学校で用意していただいたもの

プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、ホワイトボード用マジック

11. 議員の振り返り

(1) 良かった点

- ・課外活動であるので、自発的で前向きな生徒が多く雰囲気が良かった。
- ・共通の課題を設定したことで、話の切り口が入りやすかった。
- ・色々な先生が見学に来てくれて学校の関心の高さが窺えて良かった。
- ICTを活用して、模造紙などが不要となって良かった。
- ・お互いの意見が言い合える丁度良い規模感で良かった。
- ・生徒さんたちが積極的に発言してくれた。
- ・ 高校生の考えていることや感覚を一部でも知ることが出来たことは良かった。「若者は政治に関心がない」と大人は思い込んでいる面があると感じた。
- ・「議会Q&A」や「当日質問」は興味深かった。総じて、実施できて良かったと思います。

(2) 反省点

- ・生徒会との交渉から実施までの期間が短く、事前の協議が深まらなかっ た。
- ・社会課題については事前アンケートから生徒の関心の高いテーマにした が、範囲が広かったのでもっと具体的なテーマにした方が良かった。
- ・アンケート用の二次元コードを用意したが、生徒が携帯を預けていたため 後日の案内となり、アンケート回収率が悪かった。
- ・テーブルトークは「生徒会への参加を促す取組」と「社会課題について」 と2つあり、色々な話が出てまとまりがなかった。
- ・「模擬議会をやってみたい」と政治に強い関心を示した生徒がいたが、そ の先の行動に繋げられるようなアドバイスが出来ず残念だった。

(3) 今後について

- ・あくまで課外活動における生徒会との懇談会だったので、授業の一環として学校に依頼するか、毎回生徒会にPRするか等の継続性を検討すべき。
- ・閉会後にアンケートとなると回収率が下がるので、タイトな時間だとして も開会中にアンケート記入の時間を設けた方が良い。
- ・ファシリテーションのスキルに課題を感じた。その後に行われた議員のファシリテーション研修で学んだ内容を現場で実践し、議員全員でスキルアップしていきたい。
- ・5月25日に行なった東京電機大学高等学校で実施した主権者教育について、10月9日に意見等振り返りを提出するようご連絡をいただきま

した。およそ5ヶ月が過ぎると曖昧になっているところが多いので、意見等振り返りの提出については実施前にお知らせいただけるとありがたいです。より具体的で建設的な振り返りができると考えます。

(4) 意見、感想など

- ・電機大高校の生徒会との主権者教育の取り組みは、初期段階から生徒会役員と打ち合わせしながら進めてきたため、生徒会役員の生徒たちと密な話し合いができて、高校生のリアルな考え方に触れられる非常に貴重な機会だった。高校の先生方との打ち合わせとはだいぶ異なるものがある。高校生と共に作り上げる主権者教育の取り組みに、今後もトライしていきたい。そして、ぜひとも小金井市立小中学校での主権者教育に取り組みたい。小中学生とも、共に作り上げることができれば、私たち議員にとってかけがえのない財産となり、議会のあり方にも大きく関わるものになる。子どもの権利条約及びこども基本法の理念、さらに小金井市子どもの権利に関する条例を具体的に実践していく核にもなるだろう。
- ・今回は、生徒会主催の放課後活動ということで生徒会さんの取り組みに協力する形式での開催となりました。当初は、積極的な取り組みとなるのか心配もあったが、始まってみると、テーブルトークなどでもとても活発な意見が出され成功裏に終わったと考える。投票率の低下という課題を軸に、生徒会と議会の課題を重ね合わせながらの取組みも成功の要因ではないか。議会としても幾つかパッケージとしての事例も出来てきたことは良かった。

今後も、このような取り組みが広がることを望む。

・中央大学附属高校に続き、東京電機大学高等学校で開催できたことは良かった。参加した生徒が様々な問題意識を持ち積極的に参加していて、主権者としての意識を十分持っていると感じた。テーマ設定が漠然とした内容になっていた一面もあり、高校生の関心ある社会的問題など今後テーマの設定をさらに工夫していくことが必要だと感じた。

2つの高校での主権者教育の取り組みを踏まえて今後の進め方について議論していくことが必要である。

・これまで議員との接点がなかった生徒が、同じテーマについて話すことや 自分の質問に答えてもらう中で、市政や議員を身近に感じ、関心を持っても らうきっかけになる意義は大きい。参加した生徒の皆さんは、活発に自分の 意見を述べ、また、他者の発言にも真摯に耳を傾けている様子が見られた。 このような対話の機会増やしていくことで、おとなとも「対話」ができるという経験を増やしていってほしい。

もしかすると、保護者や教員といったいわゆる「タテの関係」のおとなと話すことはあっても、直接の利害関係がない地域のおとな、「ナナメの関係」のおとなと接すること自体が減っているのではないか。多様なおとなと交流し、様々な価値観や生き方に触れることで、キャリア教育にもつながる部分があるのではないかと感じた。

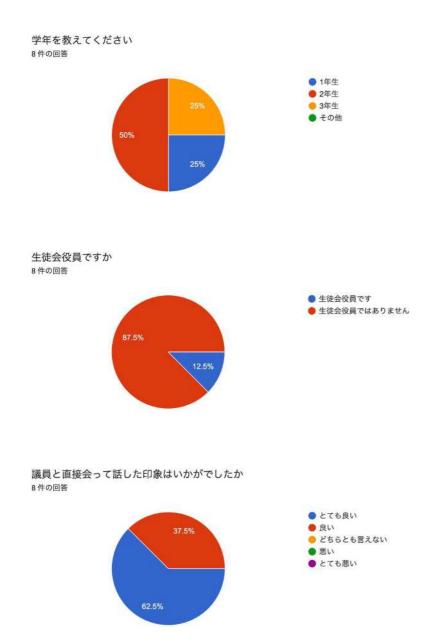
若者が選挙に行かない理由として、「候補者のことを知らない」「間違った選択をしたくない」との声がよく聞かれるが、我々議員としても、より知ってもらう工夫をすることや、「選挙に正解はなく、選挙の結果選ばれた議員(や首長)がどのような活動をしたかを見守り、次の投票の際にその評価を結び付ければよい」といったことを伝えていくことが必要だと感じた。

このような取組は小金井市議会として継続・発展していくべきである。

12. 当日の様子(写真) 別紙

東京電機大学高等学校生徒会懇談会(2024.5.25)

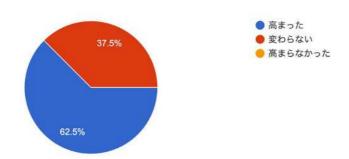
「~議員と話してみよう~小金井市議会出前授業」参加者アンケート 集計



上の回答の理由を教えてください 7 件の回答

普段は知ることのできない市政と広報のやり方について学べた。 面白い人がたくさんいたため 新鮮だったし意見交流ができてうれしかった。 貴重な意見であったため 少しだけだが将来の視野が広がったと思ったから こちらからの質問にも真摯に答えて頂いたから。 皆さんフレンドリーで優しそうな方だったから。

本日の懇談会で生徒会への関心は高まりましたか 8件の回答

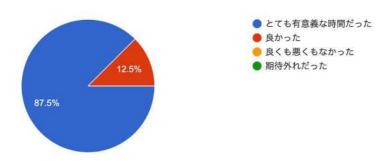


生徒会に対してご意見・ご要望があれば教えてください

5 件の回答

広報活動を活発にしてみてください。 部活の物の輸送のためにトラックを 1 台買ってほしい 採点日が欲しい 1L1 のプロジェクターの映りを良くしてほしい 特にないです

本日の懇談会に参加して、一番近い感想を下記からお選びください 8件の回答



上の回答の理由、その他なんでも構いません。ご自由にお書きください

6 件の回答

意見を考える能力をさらに養えた。

政治家の人たちはどのように考えて政策を議論しているのが伝わった。

議員の実情を知れて印象が変わった。うれしかった。

自分の知らないことが知れたり、今まであまり関ことがないがないことが分かり思ったよりも楽しかった 今回はありがとうございました。

議員の人の印象が変わったのでまた話してみたいです。

東京電機大学高等学校生徒会懇談会 2024.5.25









東京電機大学高等学校生徒会懇談会 2024.5.25













東京電機大学高等学校生徒会懇談会 2024.5.25











